



(お知らせ)

平成26年2月10日

海賊対処のために派遣されたP-3C哨戒機の活動状況について
(平成26年1月)

1 任務実績 (1月1日～1月31日)

- (1) 飛行回数 18回 (累計 1,050回)
- (2) 飛行時間 約140時間 (累計 約8,120時間)
- (3) 確認した商船数 約1,500隻 (累計 約84,700隻)
- (4) 護衛艦、諸外国の艦艇等及び民間商船への情報提供 約110回
(累計 約8,970回)

2 事案への対処等を行った事例

(「海賊対処のために派遣された水上部隊の活動状況について (平成26年1月)」の3と同一事例)

1月18日、商船が海賊から攻撃を受けているとの情報を受け、護衛活動中の護衛艦「さみだれ」が搭載ヘリを発艦。当該商船の安全を確認した後、不審なダウ船及び曳航されているスキフを確認。当該ヘリはCTF151司令部に情報提供を行った後、元の任務に復帰した。

引き続き、アデン湾を警戒監視中のP-3Cが当該ダウ船を確認し、CTF151司令部に情報提供を行った。仏艦艇がヘリを発艦して対応を開始したため、P-3Cは当該仏艦艇に対応を引き継ぎ、警戒監視任務に復帰した。

その後、当該仏艦艇が当該ダウ船に対して立入検査を実施。海賊5名の身柄を拘束し、当該ダウ船の乗員を解放した。

【写真】

